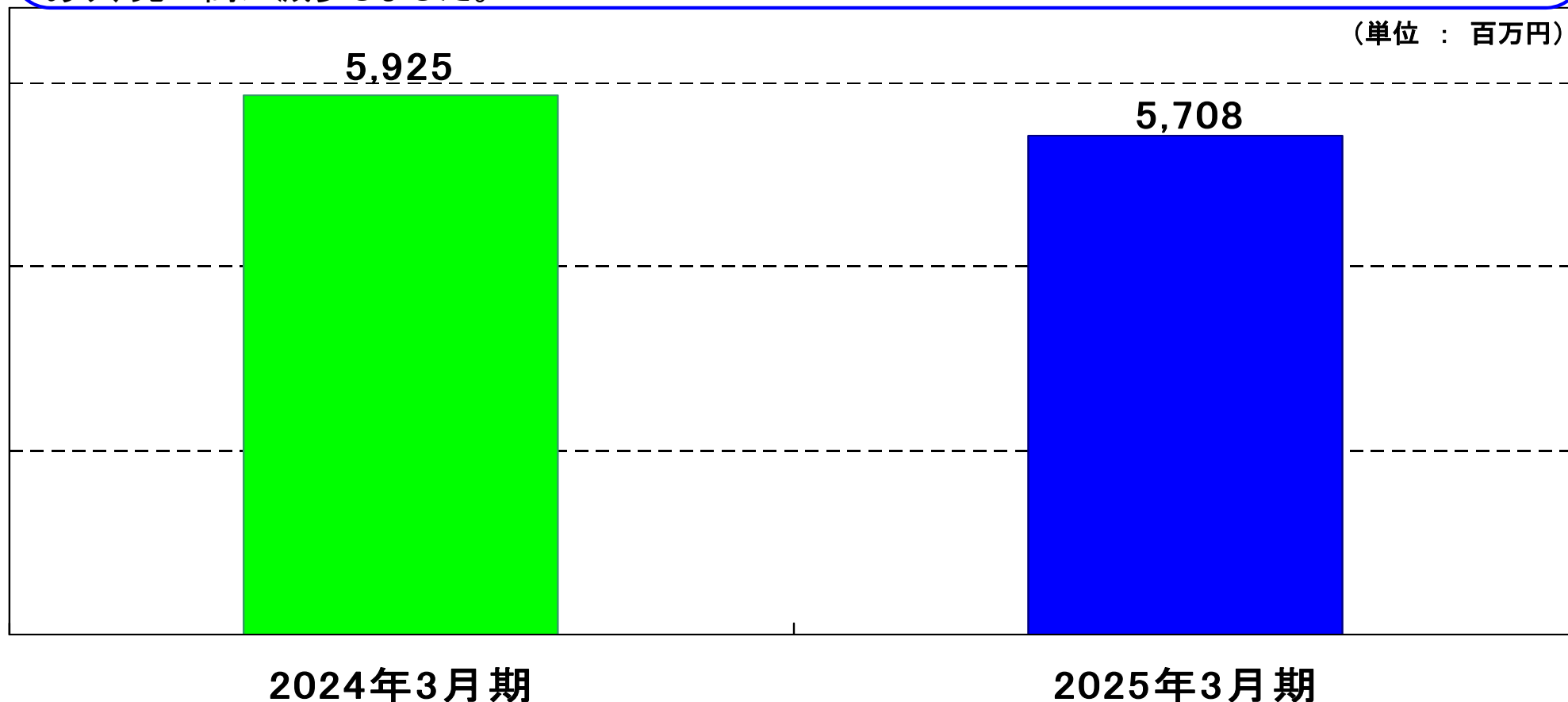


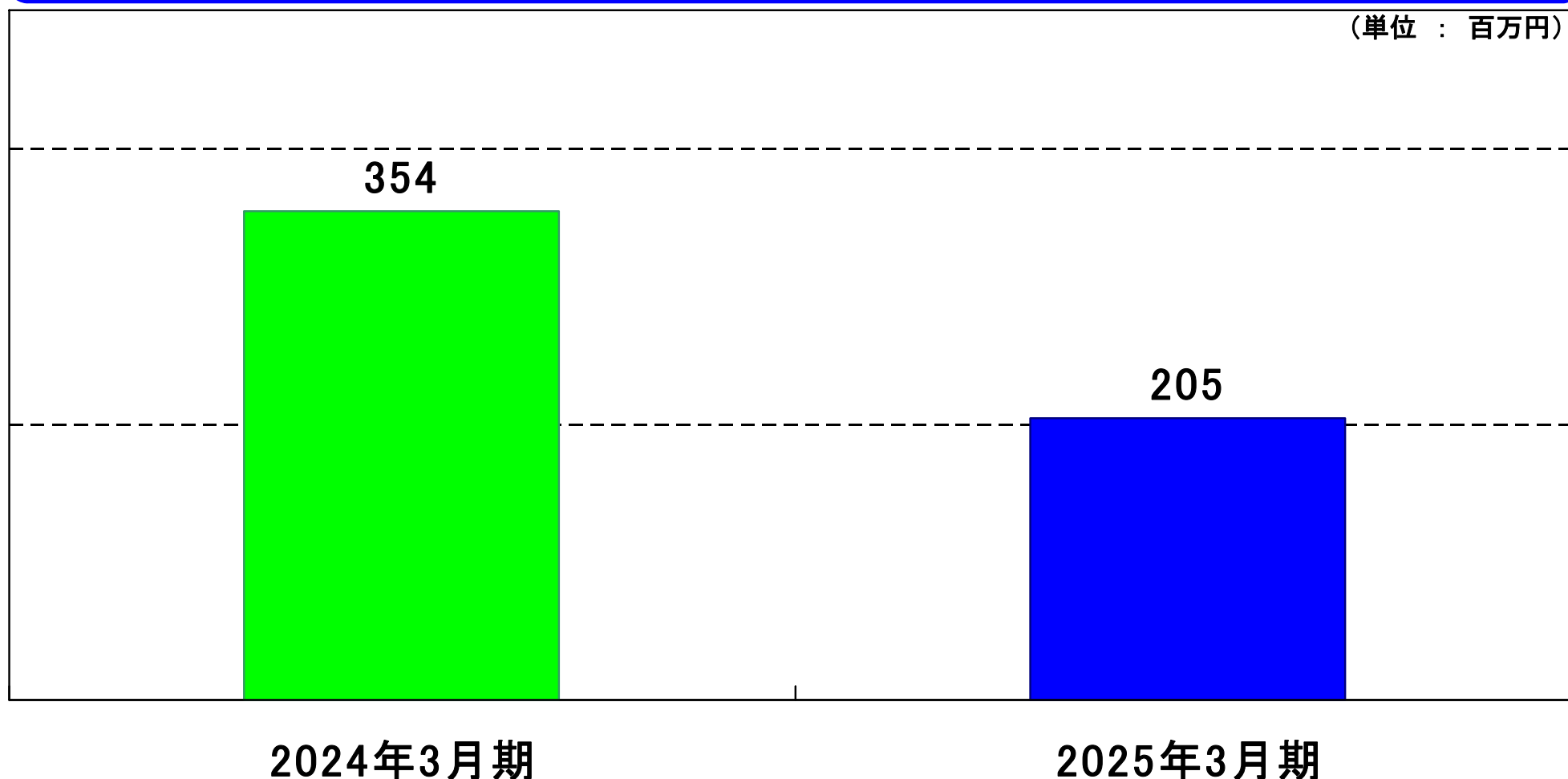
57億8百万円 (前期比 3.7%減)

売上の大部分を占める金属製品事業において、ハンドツール事業では国内が昨年を上回ったものの、海外売上において、特に韓国における市況の低迷が影響し電設工具やレンチ類の売上が減少しました。一方、ファスニング事業では国内・海外ともに自動機やシステム物件の受注増はありましたが、連結子会社の100%子会社化に伴い、一部商品の販売をグループ会社外へ移管したこともあり、売上高が減少しました。



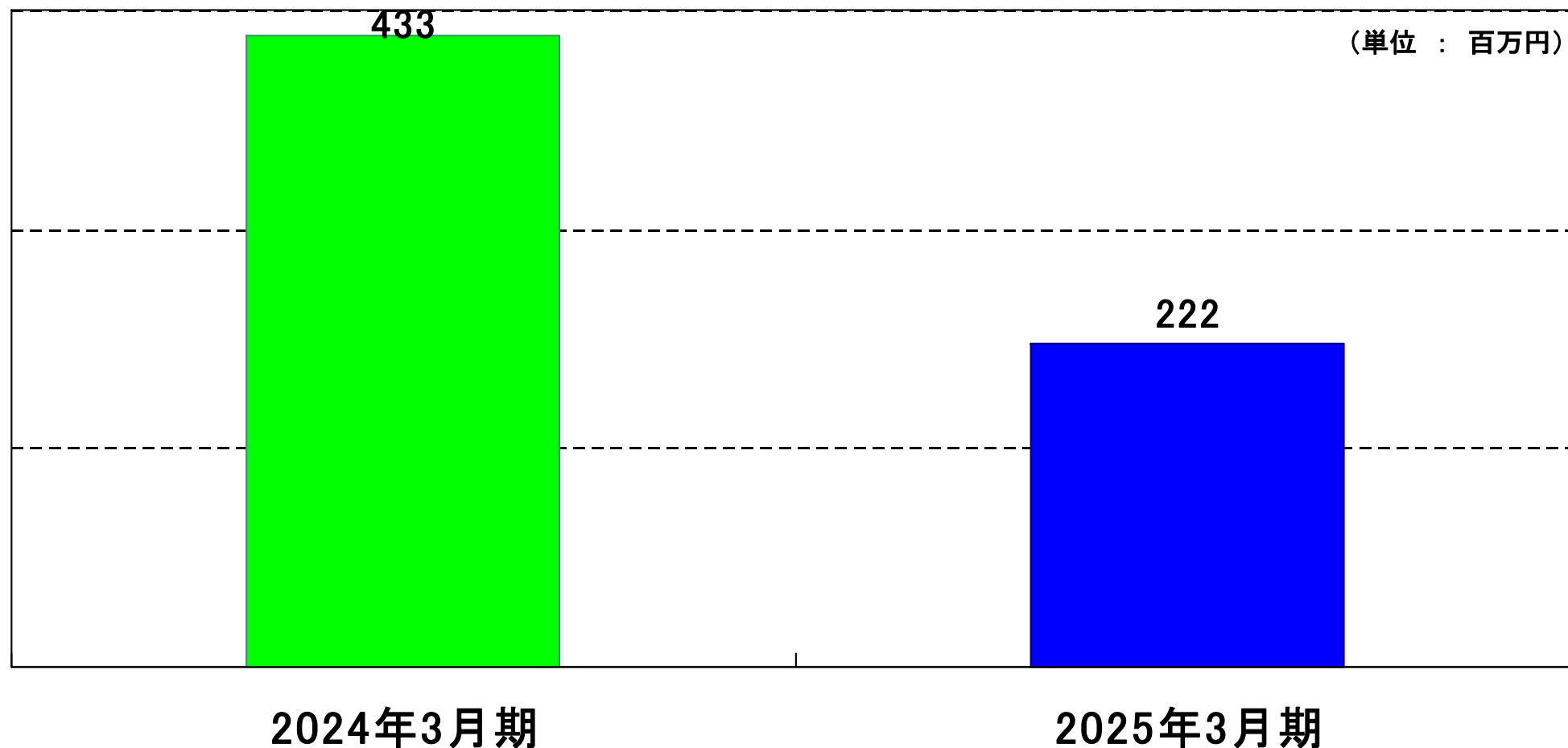
2億5百万円 (前期比 41.9%減)

減収影響に加え、材料等の価格高騰や新規アイテムの生産・発売と在庫評価に関する費用発生に伴う売上原価率の上昇もあり、減少しました。



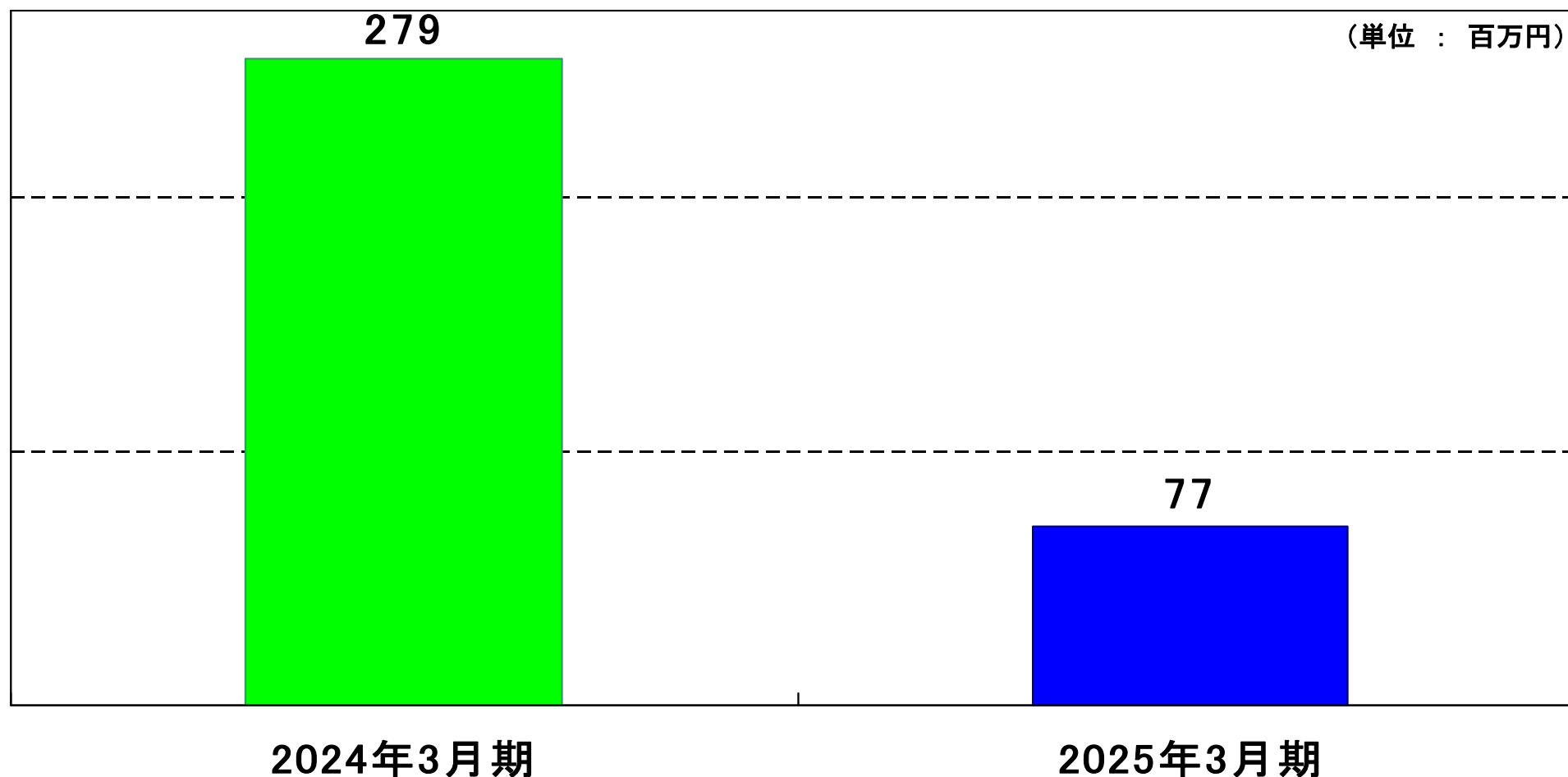
2億2千2百万円 (前期比 48.7%減)

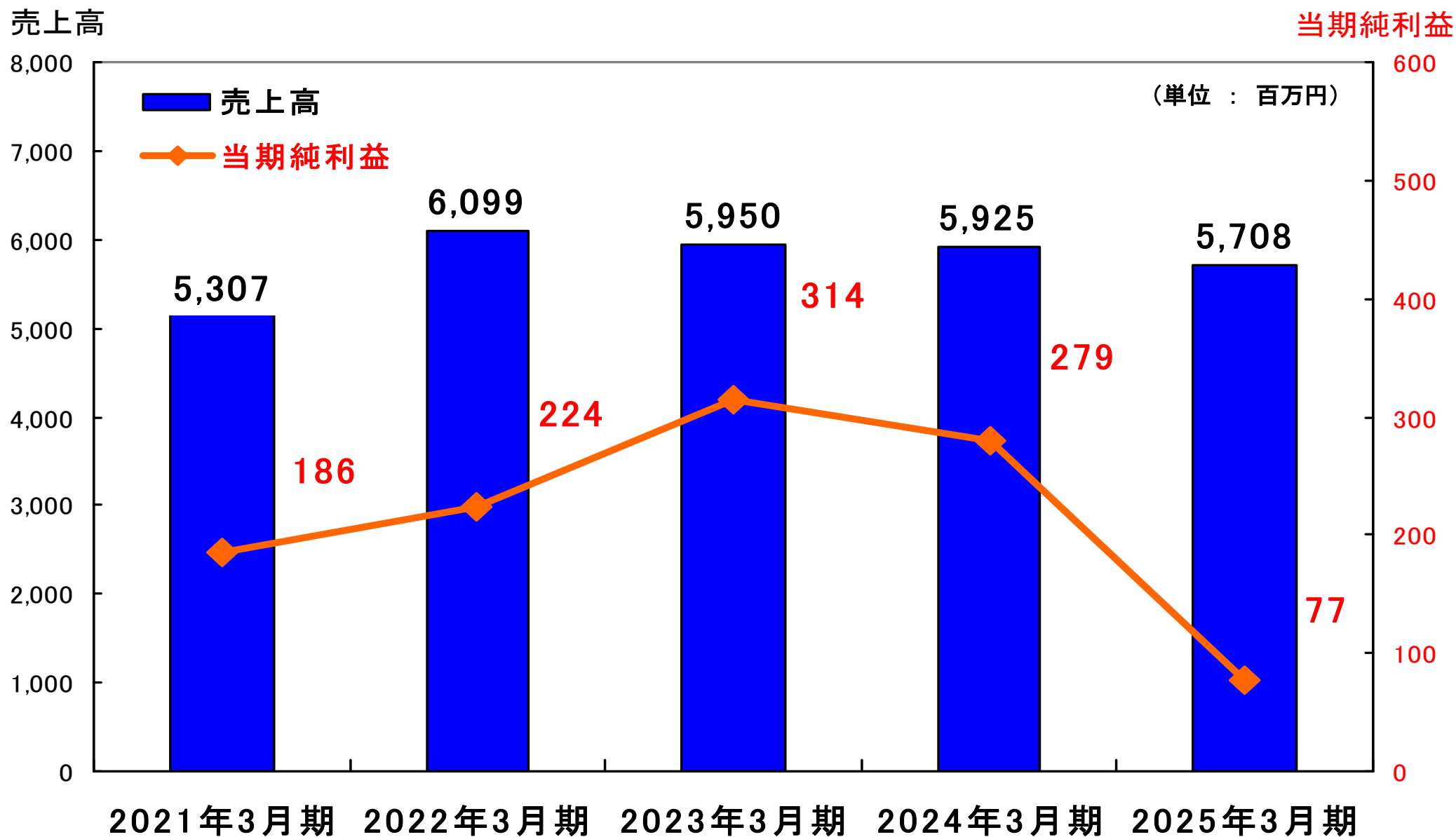
連結営業利益と同様の理由により、減少しました。



7千7百万円 (前期比 72.4%減)

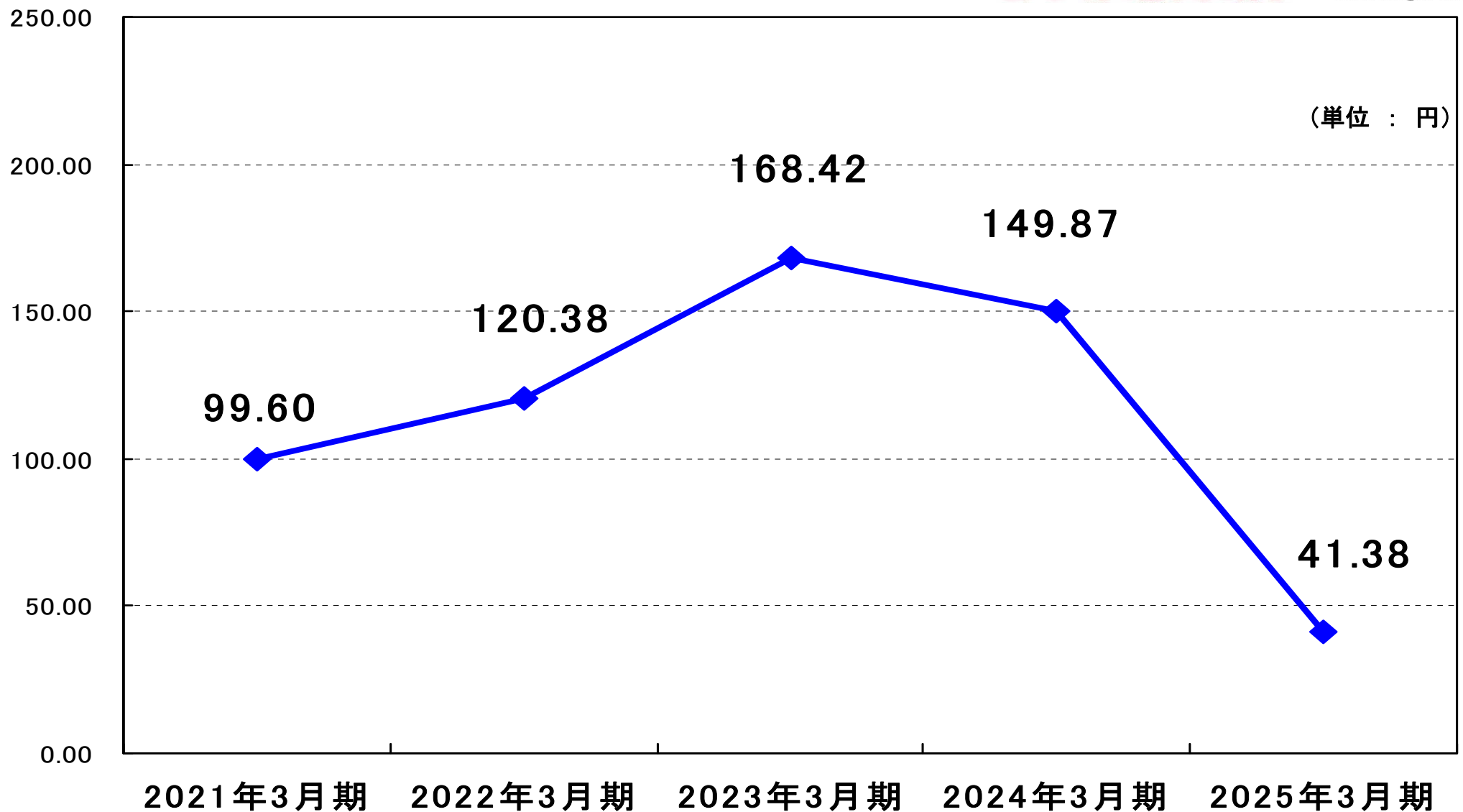
連結経常利益と同様の理由に加え、主要子会社の繰延税金資産の一部取り崩しによる法人税等調整額の計上もあり、減少しました。





1株当たり当期純利益の推移（連結）

モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2022年3月期以前については当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

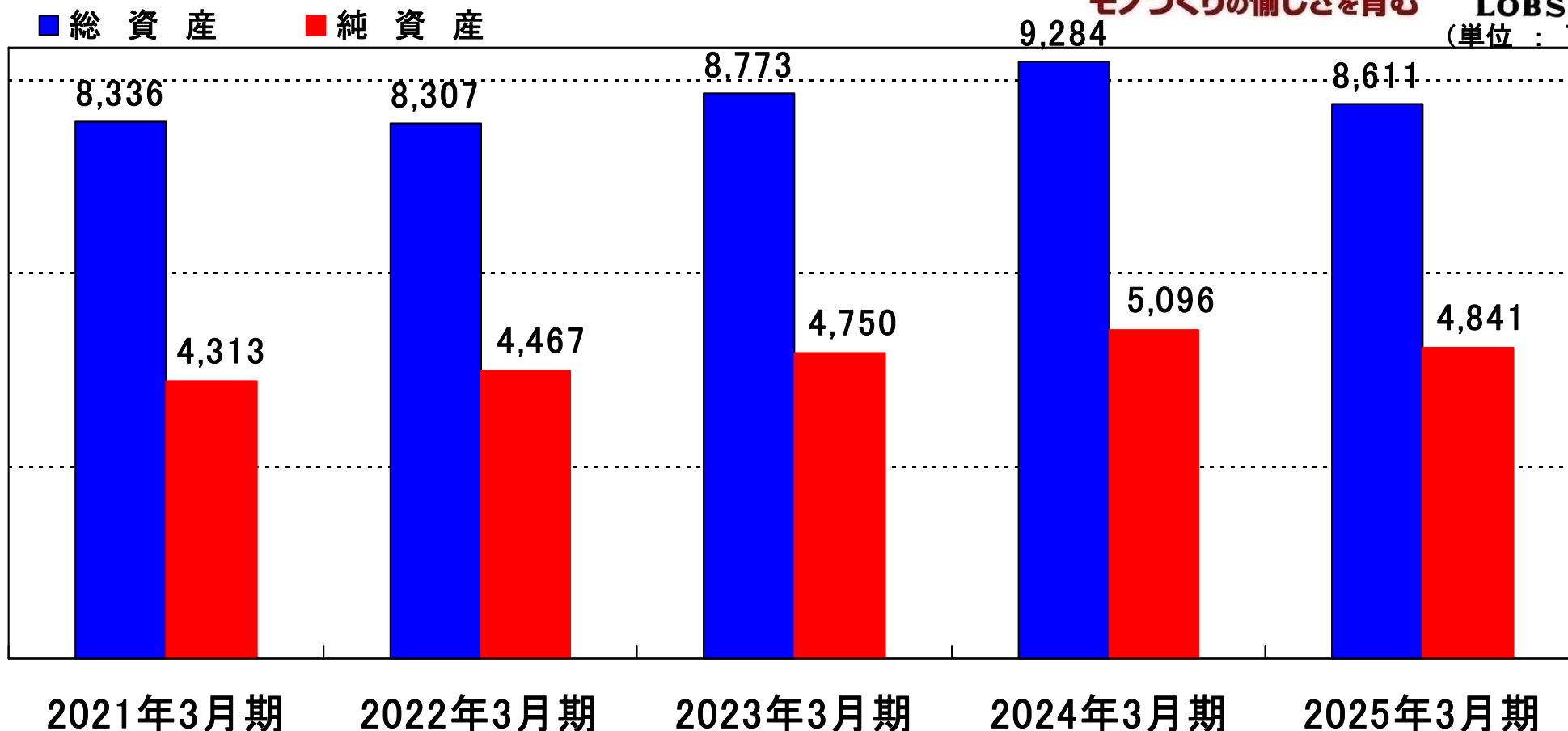
総資産(総資本)・純資産(自己資本)の推移 (連結)

モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



LOBSTER®

(単位：百万円)

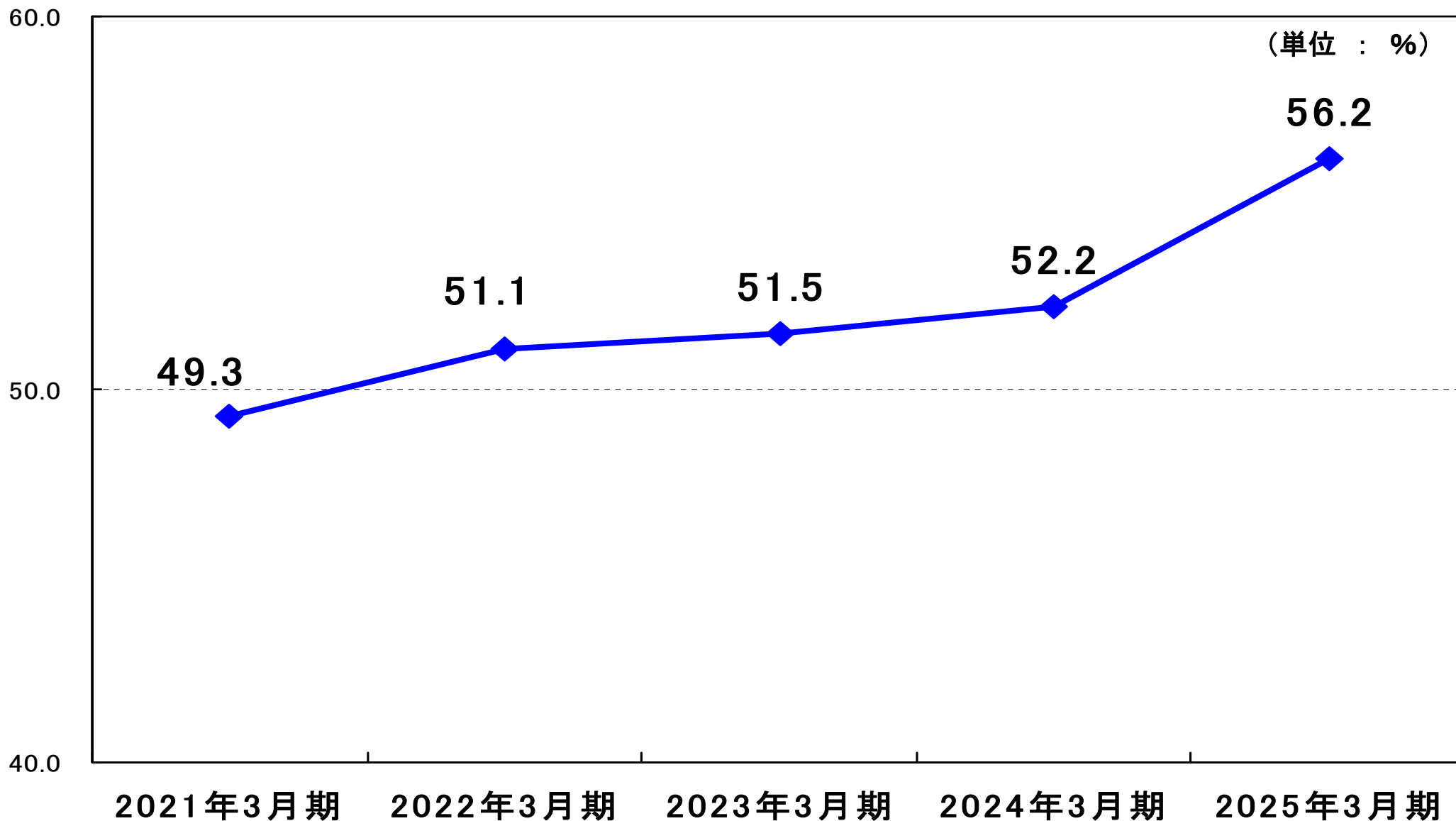


主な資産・負債等増減

(資産 現金及び預金の減少)	(2,791 → 2,287 Δ503)	(負債 買掛金の減少)	(265 → 232 Δ33)
(資産 売上債権の減少)	(1,359 → 1,161 Δ197)	(負債 借入金の減少)	(3,144 → 2,849 Δ295)
(資産 棚卸資産の増加)	(2,042 → 2,208 +166)	(資本 利益剰余金の増加)	(3,267 → 3,279 +11)
(資産 有形固定資産の減少)	(2,040 → 1,948 Δ91)	(資本 非支配株主持分の減少)	(252 → — Δ252)
(資産 投資その他の資産の減少)	(928 → 875 Δ52)		

自己資本比率の推移（連結）

モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



有利子負債の推移（連結）

モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



□ 有利子負債 ■ 現預金等 □ ネット有利子負債

（単位：百万円）

